

県西地域合併検討会情報

企画課 内線232

県西地域の2市8町（小田原市・南足柄市・中井町・大井町・松田町・山北町・開成町・箱根町・真鶴町・湯河原町）で構成する、「県西地域合併検討会」（以下、「検討会」という）の第2回委員会が11月7日に開催されました。

委員会では、現時点までの検討状況についての報告があり、委員からは「平成の大合併により合併した市町村の実態を十分に検証し、メリット、課題を明示すべき」「合併の目標として、中核市を目指すというビジョンが必要」「人口減少社会・少子高齢社会を迎え、合併せずに単独で現行の行政サービスを維持・継続していくことが可能か、しっかりと考えなければならない」などの意見が出されました。

こうした意見を踏まえ、検討会では、引き続き調査・検討を進め、今年度末までに検討結果報告書を取りまとめる予定です。この報告書は、検討会ホームページで公開するほか、概要版を作成し住民の皆さんに

おしらせします。

今後も、合併に関する検討状況を、広報ゆがわらなどを通じて積極的におしらせします。

また、検討会のホームページが開設されましたので、ぜひご覧ください。

【県西地域合併検討会ホームページアドレス】

<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/gappei/>



県西地域合併
寄付金
国民年金

豊かな環境づくり基金 社会福祉基金への寄附

都市計画課 内線532・福祉課 内線313

12月4日に国際ソロプチミスト湯河原 会長 西山徳子様から、豊かな環境づくり基金と社会福祉基金へ寄附をいただきました。この寄附金は、豊かな自然環境の整備と町の社会福祉のために役立たせていただきます。ありがとうございました。



町への寄附

財政課 内線241

12月10日に万葉会様からチャリティ金の寄附をいただきました。この寄附金は町の行政のために役立たせていただきます。ありがとうございました。

20歳がスタート！ 国民年金

新成人のみなさん、国民年金に加入していますか？

日本国内に住所がある20歳以上60歳未満の人は国民年金への加入が義務づけられています。

学生のみなさんも20歳になったら加入しなければなりません。

20歳から40年間加入し、最低25年以上保険料を納めると原則65歳から年金が受けられ、40年間すべての期間を納めると満額の老齢基礎年金が受けられます。

「老後なんてそのとき考えるよ」と思っている間でも国民年金は、掛けているあなたの人生の万が一をサポートします。

事故や病気等で障がいの状態になったときには障害基礎年金が、国民年金加入中または老齢基礎年金を受ける資格期間を満たした夫に先立たれたときには遺族基礎年金が受けられることもあります。しかし、これらの年金は保険料を納めていないともらえない場合もあります。

平成19年度の保険料は、月額14,100円です。経済的な理由などから、保険料が納められないときは、「保険料免除制度」、また30歳未満の人に限り申請できる「若年者納付猶予制度」、学生の方は、「学生納付特例制度」があります。いずれも、役場住民課での手続きが必要となりますので、詳しくは国民年金担当までお問い合わせください。

住民課 内線326